

## ご退職・異動する教職員からのメッセージ

### 大川裕子先生

梅津中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様方、短い間でしたがお世話になり、本当にありがとうございました。三年生を二回担任し、人生の大切な時期に共に過ごさせてもらえたことに感謝しています。

大学では臨床心理学で心の問題に向き合いました。「つながり」や「孤独」について、沢山考える機会がありました。コロナウイルスが猛威をふるい、人の「つながり」を断つような状態になっていますが、みなさん、どうか、心のつながりは大切にしてください。

その為には自分自身の損得勘定だけで行動するのではなく、相手のために裏表なく行動できる人間であってほしいと思います。人間が幸せを感じるには必ず相手が必要なんです。AIでは代役はできませんから！！まさに新しい時代が押し寄せています。未来は皆さんの手、心に委ねられていますよ。遠くから応援しています。

くちびるに歌を持て。

勇気を失うな。

心に太陽を持て。

ツェーザル・フライシュレン（ドイツの詩人）

### 後藤さやか先生

「梅津中学校の後藤です。」と、電話のときも、家庭訪問のときも、出張のときも言ってきましたが、言えなくなる寂しさを最近になってかみしめています。6年間という長いような短い時間の中で、人生の三年間の門出を2度も祝福できたこと。それは、私にとってもかけがえのない思い出です。

在校生のみなさん。梅津中学校はとても素敵な学校です。「愛」という言葉を自信をもって使える中学生は、きっと京都市内で皆さんだけです。

卒業生のみなさん。もうみんなは大丈夫。それぞれの人生、胸をはって歩いていてください。幸せになることが宿題です。大人になったら答え合わせしますよ。

保護者の皆様。ご心配やご迷惑をたくさんおかけしましたが、毎日「がんばれ」と見送っていただき、本当にありがとうございました。

文字だけではありますが、6年間分の感謝をこめて。私に関わって下さった方たちへ。

### 廣瀬廣子先生

30年余りの教師生活の最後を締めくくる5年を梅津中学校で過ごさせていただきました。

ここで出会った生徒の皆さん、教職員の方々、そして地域の方との温かいご縁に感謝しています。有難うございました。

皆さんがお元気でそれぞれの道を進めますように念じています。私も新しい道を愉しんで歩んで参りたいと思います。では、さようなら。

### 鈴木友理先生

1年間という短い間でしたがお世話になりました。授業や部活動など様々な場面で皆さんと関わることができ、忙しいながらも充実した1年間でした。今年度担任をしていた学年のみんなのこれからの成長を近くで見られないのはとても残念ですが、少し離れたところからずっと応援しています。

ありがとうございました。

### 長谷川正己校長先生

本当に長い間、皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。このまま「定年までいけるかな。」と密かに願っていたのですが、残念ながら無理でした。

思い起こせば13年前、教諭として梅津中に来て、3年生のクラスを担当。このクラスが私のキャリアの中で最後のクラスとなり、思い出深い1年でした。その後、学年主任・教頭・校長など、いろいろな役割を頂き、その都度、その職責を果たすべく、誠心誠意尽くしてきたつもりです。自分では、「少しは梅津のために役立てたかな」と思っています。

来年度、また違う学校で校長を務めます。梅津中での経験を生かし、梅津中に負けないいい学校を創りたいと思います。互いを高め合える、いいライバルになりましょう。

では最後に、大きな声で、、、、、「梅津、愛してま〜〜〜す！」